

## ☆ AWC事務局便り ☆

## 山岳民族の村の青年団集会所の建設事業

チェンライのアカ族の村に青年団の集会所を建設するための資金を提供しました。この村の青年団長のギーさんはスタディツアーでもお世話になった方です。とても熱心に村や村人たちのことを考え、子どもたちを指導しているそうです。音楽を通して子どもたちとの交流を図りながら、様々な村の課題を話し合うなどコミュニティ形成のために使用されるとのこと。音楽を楽しむ、セッションするという話から日本のミュージシャンも楽器提供などの支援を申し出てきています。このような形で交流や支援の輪が広がることは、とてもうれしいことです。これからもこの村の子ども・若者たちと交流を続けていきたいと思っています。



## 国民運動「児童ポルノがない世界を目指して」

2008年3月にスタートした「なくそう!子どもポルノ」キャンペーンは国際水準に基づいた早急な法改正などを求めるもので、取りまとめをしている日本ユニセフ協会には全国から11万5000筆を超える署名が寄せられています。「児童買春・児童ポルノ禁止法」改正に向けて、児童ポルノを「見ない」「買わない」「持たない」「作らせない」を合言葉に国民運動を展開しています。署名用紙はAWC事務局までご連絡いただければ必要部数をお送りしますので、ご連絡ください。もうこれ以上の被害を生まないよう一日も早く「子ども買春」「子どもポルノ」「子どもの人身売買」をなくすために皆さまのご協力をお願い申し上げます。



## 朗読&amp;トークセッション「大切なものはなんですか？」

11月20日(土)アートフォーラムあざみ野にて、朗読「こどもの権利を買わないで〜プンとミーチャの物語〜」と、村瀬幸浩先生のお話とマリAWC代表も加わったトークセッションを行いました。

第一部では、チェロの演奏で始まり、歌も流れる中、子どもの人身売買、HIV/AIDSで命を落とす少女を描いた絵本の朗読を行いました。「学校に行って、勉強っていうことをしてみたかった…」という少女の言葉は強く残りました。この本のモデルとなった少女は「このような現実が二度と起こらないような世の中を作してほしい」と原作書の久保真紀さんに託したそうです。多くの方に知ってもらうことが大切と思い、これからも上演を続けていきたいと思っています。

第二部の村瀬先生のお話では、教育の大切さと、大人の責任、大人が変わらなければならない事などを改めて考えさせられました。熱心な質問が参加者から寄せられ、関心の高さを感じました。



## 世界エイズデー イベント



12月1日の世界エイズデー、その啓発イベントにAWCは毎年好評のプラバンを使ったレッドリボンのストラップ作りで参加しました。用意された席は、いつも満席状態になっているくらい大盛況でした。ご家族連れも多く、子どもと一緒に楽しんで作り、HIV/AIDSについての話も熱心に聞いてくださいました。お手伝いしてくださった皆様、ありがとうございました。

## これからの予定

- ・12月4日(土)白根学園バザー(予定)  
@旭区白根学園
- ・2011年2月23日(水)19:00~21:00  
朗読とピアノのコンサート「金子みすずの世界を綴る」  
@中区 関内ホール 小ホール



## 朗読とピアノのコンサート「金子みすずの世界を綴る」

元宝塚歌劇団月組の娘役トップスターのこだま愛さんの朗読と歌、ピアニスト田中素子さんの演奏で金子みすずの詩の世界をお届けします。

また、金子みすず記念館館長 矢崎節夫氏による「みすずさんのまなざし」と題したミニスピーチもあります。

日時: 2011年2月23日(水) 19:00~21:00

受付 開始: 18:30~

会場: 関内ホール 小ホール

(JR関内駅か、みなとみらい線馬車道駅から徒歩5分)

参加費: 2,000円 先着順・全席自由席

主催: 金子みすずの世界を綴る上演会

共催 & 申込・問合せ:

アジアの女性と子どもネットワーク

\*金子みすず:「わたしと小鳥と鈴と」「大漁」「おさかな」など数多くの詩を残した大正期の童謡詩人。



## ボランティア大募集!!!

AWCの活動はボランティアの皆さまのご協力が進められています。毎月第3木曜日13:30~17:00までAWC事務局でボランティアデーを実施しています。他にも講演会・イベント・バザーなど様々な仕事があります。ご協力いただけますようお願い申し上げます。



発行: アジアの女性と子どもネットワーク

〒231-0015 横浜市中区尾上町3-39尾上町ビル9F YAAIC内